

## 千葉県中小企業団体中央会 第55回通常総会

本会は5月27日、千葉市内のホテルにおいて第55回通常総会を開催した。

開会にあたり坂戸誠一会長は、総会への出席と本会の事業活動に対するの支援、協力を謝意を示した上、3月11日に発生した東日本大震災で犠牲になられた方に哀悼の意を表し、併せて被災者への見舞いの言葉を述べた。また、事務局を通して会員の皆様から募らせていただいた本震災の見舞金についても、一千万円を超える金額が集まり、被災地の中小企業団体中央会と本県の被災組合をお見舞いすることとしているとの報告がなされた。

続いて、震災からの復旧・復興と経済の回復に向け、「われわれ中央会は会員一同、従来にも増して、県内の中小企業の経営革新と連携組織の活性化のために全力を傾注して取り組んでまいっている時であり、各位が一致し、力を結集するときでもある」との認識を示すとともに、「本会も今年55周年の節目の年を迎え、会員各位が同じ目的の力を一つにした55周年記念式典を本年度実施する

こととしており、ご協力を賜りますようお願い申し上げます」という旨の挨拶があった。

議事は、①平成22年度事業報告書及び決算報告書（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）の承認について②平成23年度事業計画（案）及び収支予算案）並びに会費の賦課徴収方法について③常勤役員報酬の決定について④任期満了に伴う役員改選について上程され、いずれも原案通り承認・可決した。

また、中央会55周年記念式典及び中小企業団体千葉県新春交流会については、平成24年1月20日（金）に、千葉市の「ホテルニューオータニ幕張」において開催することに決定した。

総会・懇親パーティーには坂本森



男千葉県副知事、今井勝千葉県議、会商工労働企業常任委員会委員長をはじめとする多くの来賓にご臨席いただいた。

### 連携組織活性化研究会・組合等新分野開拓支援事業の対象組合決定

この事業は、中小企業や組合等が抱える問題や諸課題について、企業の個別対応策や組合等による組織対応策を検討し、中小企業の持続的成長に資するための自主的な研究会を支援するもので、本年度は次の組合等が対象に決定した。（5月10日現在）

#### □連携組織活性化研究会

- 【工業連携支援部担当】▽千葉県塗装工業（協）▽千葉県クレーン建設重機（協）▽アイ・ティー・関東事業（協）▽千葉県室内装飾事業（協）▽千葉県貿易（協）▽（協）シー・ティー・ティー▽流山工業団地（協）▽千葉県テントシート工業組合▽南総鉄工業（協）▽千葉県建設防水水工事業（協）▽千葉県水道管工事（協）▽（異業種枠）▽流山異業種交流会▽白井市商工会工業部会

#### 【商業連携支援部担当】▽千葉県自

- 転車軽自動車商（協）▽千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合▽（協）シー・ソフトウェア▽八日市場本町通り商店街（協）▽九十九里町商店街（協）▽八街駅南口商店街（振興）▽（協）システムネット北千葉▽（企）労協船橋事業団

#### □組合等新分野開拓支援事業

- 【工業連携支援部担当】▽千葉県自動車車体整備（協）▽千葉県測量設計補償（協）▽船橋機械金属工業（協）
- 【商業連携支援部担当】▽浦安魚市場（協）▽千葉県税理士（協）

### 組合運営講習会 開催

#### （工業連携支援部）

本会は5月17日、千葉市内において組合運営講習会を開催した。内容は①本会設立相談室による「組合の事務手続き」、②税理士の古知潔先生による「組合の税務申告」（質疑応答）であった。

なお、通常総会終了後の事務手続きの流れについては、本誌の「組合Q&A」をご参照下さい。

（本誌5月号でも、総会前後の事務手続き流れを特集しております）。